

Yak Stackスピーカー耳より情報

2010年1月26日
Country Squares
伊藤 達彦

スクエアダンスの音響機材では、現在、ほとんどのクラブでHilton社製のアンプとYak Stack製のスピーカーとの組み合わせで使用される例が多いですね。そこで、今回の「耳より情報」では、このYak



Hilton MA-150型

知っていましたか？

現在のYak Stackは第3世代？！

この情報は、SD用機材の権威！でもある「Hiltonアンプ代理店のタック尾崎氏」との昨年から様々なやりとりから判明！した情報なのです。

判明した経過から



カントリースクエアーズが、2007年4月に購入したHalf Yakのスピーカーは、【第二世代】のスピーカーだということです！

スピーカーの箱のケースは同じでも、中のスピーカーユニットは別物！だったのです。



Half Yak Stack

Full Yak Stack

【スピーカーが、これまでとはちょっと違うぞ！】と感じたことが気がついた発端でした。



現在のYak Stackは？
第3世代！
なのだそうです。

製品が変更された主な理由は？
スピーカーユニットを作っていた会社が製品販売をやめたり、会社そのものが無くなったりしたことによるようです。

問題や
課題などは？

使用に当たっての留意点

第1世代のスピーカーと第2, 第3世代のスピーカーでは、【出力効率が大きく異なる】ので、アンプの音量を相当上げなくてはいけないことがわかりました。

出力バランスが違ってくる！

課題点

第1世代から第2世代のスピーカーが、大きなパーティー等でセッティングするときには、【混在させては良くない】ということになるのです。